

# 入札公告

琉球大学において、下記について一般競争に付します。

## 記

### 1. 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 イオンクロマトグラフシステム賃貸借
- (2) 契約の内容 別紙仕様書のとおり
- (4) 納入場所 琉球大学農学部工学実験棟103室
- (5) 借入期間 令和元年11月1日～令和4年3月31日
- (6) 入札方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。ただし、消費税率が変更になった場合は、変更後の税率により算出するものとする。

### 2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人琉球大学会計実施規程第14条1項に該当しない者であること。
- (2) 会計実施規程第13条により、平成31年度に全省庁統一資格九州沖縄地域の「役務の提供等」区分のA, B, C又はDの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立大学法人琉球大学（以下「本学」という。）から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 調達物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明した者であること。

### 3. 入札書の提出場所等

(1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所及び問合せ先

郵便番号 〒903-0213

所 在 地 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 本部管理棟2階

機 関 名 国立大学法人琉球大学 財務部経理課 神山

(TEL : 098-895-8089 / e-mail : kysd3k@acs.jim.u-ryukyu.ac.jp)

(3) 入札説明書の交付方法

本公告の日から、上記3(1)の交付場所で交付する。本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該入札説明会を省略する。

(3) 入札書の受領期限

令和元年9月17日(火) 17時00分

(4) 開札の日時及び場所

令和元年10月2日(水) 14時00分

琉球大学本部管理棟2階・第一研修室

### 4. その他

(1) 入札保証金及び契約保証金

免除

(2) 入札の無効

本広告に示した競争参加資格にない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(3) 契約書作成の要否

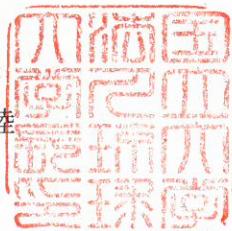
契約締結にあたっては、契約書を作成するものとする。

(4) その他

詳細は入札説明書による。

令和元年9月4日

国立大学法人琉球大学  
学長 西田 眞



# 仕様書

イオンクロマトグラフシステム賃貸借

令和元年9月

琉球大学

# 「イオンクロマトグラフシステム賃貸借」仕様書

## I. 仕様書概要説明

### 1. 調達の背景・購入目的

2019年度環境研究総合推進費「高CO<sub>2</sub>時代に対応したサンゴ礁保全に資するローカルな環境負荷の閾値設定に向けた技術開発と適応策の提案」では、島嶼特有の水循環と栄養塩負荷の実態を把握し、現在IPCCによって提案されているCO<sub>2</sub>増加シナリオでの高水温・酸性化海水を想定した実験区に、ローカルな環境要因としての陸域起源の負荷（栄養塩等）を考慮した複合ストレスによるサンゴへの影響評価を行う実験系を確立し、サンゴの健全な生育を保証する環境要因の閾値を明らかにすることを目指している。島嶼特有な環境負荷の実態を明らかにするため、人為的活動の影響が顕著に異なる場所（与論島・沖縄島・慶良間諸島・石西礁湖・多良間島等）での地下水及び沿岸海域の栄養塩等の調査を実施し、飼育実験での条件設定に反映させること、また、栄養塩濃度だけでなく、総量（負荷量）や石灰質の底質に蓄積した栄養塩（蓄積型栄養塩）がサンゴ石灰化に大きく影響を及ぼすことが明らかになってきているため、濃度に加えて、野外での蓄積型栄養塩負荷の詳細を明らかにすることを目的としている。

本調達は、サンゴ礁生態系の保全に重要な陸域の地下水や河川水、沿岸海域の底質に蓄積されている栄養塩、特に、オルトリリン酸やポリリン酸などの各種無機態リンの存在形態や濃度の把握を実行するため、「イオンクロマトグラフシステム」を賃貸借するものである。

### 2. 調達物品名および構成内訳

イオンクロマトグラフシステム	1式
オートサンプラー	1台
ワークステーション	1式

### 3. 賃貸借期間

2019年11月1日～2022年3月31日 29ヶ月

### 3. 技術的要件の概要

(1) 本調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という）の要

求要件（以下「技術的要件」という）は「II. 調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。

- (2) 技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札設備の性能等がこれらを満たしていないと判断がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札設備の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学農学部『イオンクロマトグラフシステム賃貸借』技術審査委員（以下「本学技術審査委員」という）において、入札設備に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提出書類の内容を審査して行う。

#### 4. その他

##### (1) 技術仕様に関する留意事項

入札製品は、原則として入札時点で製品化されていること。入札時点で製品化されていない製品によって応札する場合には、技術的要件を満たすことの証明及び納入期限までに製品化され、納入できることを保証する資料及び確約書等を提出すること。なお、これらの成否は技術審査による。

##### (2) 導入に関する留意事項

- ①導入スケジュールは、本学担当者と協議し、指示に従うこと。
- ②納入物品の搬入に際しては、本学施設に損傷を与えないように充分注意を払うと共に、納入時は受注者が必ず立ち会うこと。なお、損傷を与えた場合には受注者の責任において原状回復すること。

##### (3) 提案に関する留意事項

①提案に関しては、提案システムが本体仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付する等して説明すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると技術審査委員会が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。

②提案された内容等について、問い合わせやヒヤリングを行うことがある。

③提出資料等に関する照会先を明記すること。

④記述内容が不明確で有る場合は、有効な応札仕様書とはみなさないので留意すること。特に審査にあたっては、「実現します」や「可能です」といった提案の根拠が不明確、説明が不十分であるなどで、技術審査に重大な支障があると本学技術審査委員が判断した場合は、技術的要件を満た

していないものとみなす。

- ⑤調達物品の詳細は、担当者と事前協議し設置可能であることを確認すること。  
事前確認せず設置不可と判断がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。

## II. 調達物品に備えるべき技術的要件

### 1. 性能・機能に関する要求要件

「イオンクロマトグラフシステム賃貸借」については、以下の条件を満たす必要がある。

#### 1 イオンクロマトグラフシステム 1式

- 1-1 ポンプの接液部、配管は耐薬品性の非金属質（メタルフリー）であること
- 1-2 ポンプの耐圧性能は 40Mpa 以上であること
- 1-3 ポンプの流量設定範囲は 0.1～10mL/min であり、0.01mL/min ごとに設定可能であること
- 1-4 検出器は、電気伝導度検出器を採用していること
- 1-5 サプレッサー方式を用いたバックグラウンド除去ができること
- 1-6 サプレッサーは、再生液不要で 1 流路切り替えなしの連続再生型であること
- 1-7 グラジエント分析に対応可能で、インラインで溶離液を自動で任意の濃度に調製できること
- 1-8 自動再生陰イオントラップカラムを付属していること
- 1-9 オルトリン酸やポリリン酸などの各種無機態リンの測定が可能であること
- 1-10 カラムやサプレッサーを付け替えることで Li、Na、NH<sub>4</sub>、K、Mg、Ca を含む陽イオンの分析が可能であること

#### 2 オートサンプラー 1台

- 2-1 接液部は、耐薬品性の非金属質（メタルフリー）であること
- 2-2 シリンジやバッファーループを変更し、大容量注入（5 mL 程度）や濃縮分析などが可能であること
- 2-3 1.5mL バイアルであれば 100 試料以上、10mL バイアルであれば 80 検体以上設置可能であること

### **3 ワークステーション 一式**

- 3-1 分析装置を制御するソフトウェアが日本語対応であること
- 3-2 検量線、検出結果一覧、クロマトグラムなどのレポートを作成できること。レポートは Excel 形式に変換できること
- 3-3 CPU : 3GHz 以上、RAM : 16GB 以上、HDD : 1TB 以上であること
- 3-4 本体との連結が可能であること

## **2. 性能・機能以外の要件**

### **(1) 設置条件等**

- ①設置場所 琉球大学農学部農工実験棟 103
- ②搬入、据付、調整、耐震対策等は本学担当者と充分に協議の上行うこと。
- ③搬入作業・据付に要する全ての費用及び必要とされる関連用品は本調達に含めること。

### **(2) 引き渡し条件等**

- ①搬入・据付・調整・耐震対策等を行い、正常に作動することを確認後引渡とする。

### **(3) 故障等発生時の支援体制**

- ①アフターサービス、メンテナンスの体制が十分に整備されていること。
- ②本設備の修理等、その他アフターサービスについて、速やかに対処すること。

### **(4) その他**

- ①借入期間満了後には、本学へ無償譲渡すること。
- ②本仕様書に疑義が生じた場合は、本学担当者と打合せの上、その指示に従うこと。